



2027年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年10月30日

上場会社名 日本精化株式会社 上場取引所 東
コード番号 4362 URL <https://www.nipponseika.co.jp/>
代表者 （役職名）代表取締役執行役員社長 （氏名）矢野 浩史
問合せ先責任者 （役職名）経営企画室長 （氏名）大倉 善弘 TEL 06-6231-4781
半期報告書提出予定日 2026年11月12日 配当支払開始予定日 2026年12月1日
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：有（機関投資家、アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2027年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2026年4月1日～2026年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）（％表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年3月期中間期	17,719	1.3	2,648	△11.1	2,852	△8.0	2,676	6.7
2026年3月期中間期	17,495	0.7	2,980	24.2	3,101	22.4	2,507	39.8

（注）包括利益 2027年3月期中間期 1,861百万円（△49.8%） 2026年3月期中間期 3,706百万円（82.7%）

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2027年3月期中間期	123.40	—
2026年3月期中間期	113.59	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2027年3月期中間期	63,699	53,146	81.8
2026年3月期	65,421	52,390	78.5

（参考）自己資本 2027年3月期中間期 52,119百万円 2026年3月期 51,381百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	—	47.00	—	51.00	98.00
2027年3月期	—	52.00			
2027年3月期（予想）			—	52.00	104.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2027年3月期の連結業績予想（2026年4月1日～2027年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	37,400	10.7	5,700	6.7	6,000	7.7	5,200	239.80

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更：無

新規 ー社 (社名) 、除外 ー社 (社名)

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2027年3月期中間期	23,822,447株	2026年3月期	23,822,447株
-------------	-------------	----------	-------------

② 期末自己株式数

2027年3月期中間期	2,129,390株	2026年3月期	2,137,447株
-------------	------------	----------	------------

③ 期中平均株式数 (中間期)

2027年3月期中間期	21,688,260株	2026年3月期中間期	22,077,399株
-------------	-------------	-------------	-------------

※ 第2四半期 (中間期) 決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

当社は、2026年11月13日 (金) に機関投資家及びアナリスト向け説明会を開催する予定です。この説明会で配布する決算説明資料については、同日当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当中間期の経営成績の概況	2
(2) 当中間期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間連結貸借対照表	4
(2) 中間連結損益及び包括利益計算書	6
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等の注記)	8
(重要な後発事象の注記)	9

1. 経営成績等の概況

(1) 当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、一部で足踏みがみられたものの、世界的なA I 関連需要を背景に輸出が持ち直したほか、設備投資が底堅く推移し、個人消費も緩やかな回復傾向を維持するなど、景気は回復基調で推移しております。今後も、中東情勢の緊迫化・長期化に伴う原油・原材料価格の高止まりや供給制約、物価上昇による消費の下振れ、金利上昇などの影響が懸念されるものの、設備投資や個人消費の持ち直しに支えられ、わが国経済は緩やかな回復が続くと見込まれます。

このような事業環境のなかで、当社グループは経営基盤の更なる強化に取組むとともに、収益拡大への貢献が期待できる品目への選択と集中を推進してまいりました。

この結果、当中間連結会計期間の売上高は177億1千9百万円(前年同期比1.3%増)となりました。利益面は、営業利益26億4千8百万円(同11.1%減)、経常利益28億5千2百万円(同8.0%減)、親会社株主に帰属する中間純利益は、投資有価証券売却益の計上により、26億7千6百万円(同6.7%増)となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

① 機能性製品

当セグメントにおきましては、売上高は138億7千5百万円(前年同期比0.1%増)、セグメント利益(営業利益)は23億2百万円(同14.4%減)となりました。一方、期初に公表した見通しに対しては、全体として概ね計画どおりに進捗しております。

(参考)

(単位:百万円)	2026年3月期 中間期	2027年3月期 中間期	対前年同期 差額	対前年同期比 増減率
ビューティケア	4,550	4,755	204	4.5%
ヘルスケア	4,223	3,094	△ 1,128	△ 26.7%
ファインケミカル	2,894	3,133	238	8.2%
トレーディング	2,186	2,893	706	32.3%
売上高 合計	13,855	13,875	20	0.1%
ビューティケア	1,177	1,129	△ 47	△ 4.0%
ヘルスケア	758	651	△ 107	△ 14.1%
ファインケミカル	630	400	△ 229	△ 36.4%
トレーディング	122	120	△ 2	△ 1.9%
営業利益 合計	2,689	2,302	△ 386	△ 14.4%

(ビューティケア)

機能性油剤の海外向け販売は、流通在庫の過剰が解消したことで増加した一方、生理活性物質の国内向け販売が減少し、ビューティケア分野全体では増収減益となりました。

(ヘルスケア)

前年同期は医薬中間体のスポット受託案件がありましたが、当中間期はその反動減に加え、医薬品用リン脂質の海外向け販売も減少したため、ヘルスケア分野全体では減収減益となりました。

(ファインケミカル)

工業品用ウールグリース誘導体の販売は増加しましたが、原材料価格上昇に対応した販売価格転嫁の時期が下期にずれ込んだことにより、ファインケミカル分野全体では増収減益となりました。

② 環境衛生製品

当セグメントにおきましては、原材料価格上昇の影響を受けましたが、販売価格の改定やフードビジネス及び医療介護分野における製品の拡販に取組んだ結果、売上高は37億1千9百万円(前年同期比5.6%増)、セグメント利益(営業利益)は3億1千万円(同19.1%増)となりました。

③ その他

その他の事業の売上高は1億2千4百万円(前年同期比6.5%増)、セグメント利益(営業利益)は3千5百万円(同16.7%増)となりました。

(2) 当中間期の財政状態の概況

当中間連結会計期間の総資産は、前連結会計年度(以下「前期」という。)比17億2千1百万円減少し、636億

9千9百万円となりました。これは主として、現金及び預金の減少などにより流動資産が30億2百万円減少した一方、建設仮勘定の増加などにより固定資産が12億8千万円増加したことによるものであります。

当中間連結会計期間の負債は、前期比24億7千7百万円減少し、105億5千2百万円となりました。これは主として、設備関係未払金の減少などにより流動負債が21億7千8百万円減少し、繰延税金負債の減少などにより固定負債が2億9千9百万円減少したことによるものであります。

当中間連結会計期間の純資産は、前期比7億5千6百万円増加し、531億4千6百万円となりました。これは主として、株主資本が15億9千1百万円増加した一方、その他有価証券評価差額金の減少によりその他の包括利益累計額が8億5千3百万円減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年4月28日付「2026年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」において公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

なお、業績予想は現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当中間連結会計期間 (2026年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	13,196,122	9,675,516
受取手形及び売掛金	8,111,604	8,153,264
有価証券	2,000,000	1,000,000
商品及び製品	3,484,460	3,805,853
仕掛品	2,298,379	2,626,045
原材料及び貯蔵品	2,934,721	3,610,254
その他	191,775	343,282
貸倒引当金	△1,191	△784
流動資産合計	32,215,872	29,213,432
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	7,758,584	7,670,145
機械装置及び運搬具（純額）	2,629,046	2,428,394
土地	3,719,989	3,731,966
建設仮勘定	3,355,633	6,858,981
その他（純額）	779,745	724,663
有形固定資産合計	18,243,000	21,414,152
無形固定資産	574,910	540,683
投資その他の資産		
投資有価証券	13,892,959	12,050,206
退職給付に係る資産	252,493	254,201
その他	241,913	226,776
投資その他の資産合計	14,387,366	12,531,184
固定資産合計	33,205,277	34,486,020
資産合計	65,421,149	63,699,453

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当中間連結会計期間 (2026年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,211,109	3,377,767
未払金	689,696	688,656
未払法人税等	1,297,599	1,217,462
賞与引当金	677,467	771,626
役員賞与引当金	66,835	35,782
環境対策引当金	—	42,965
設備関係未払金	2,507,136	374,283
資産除去債務	56,413	—
その他	888,612	707,934
流動負債合計	9,394,871	7,216,478
固定負債		
繰延税金負債	3,402,445	3,037,704
環境対策引当金	—	7,344
退職給付に係る負債	89,265	92,018
長期末払金	339	339
長期預り保証金	123,231	179,615
資産除去債務	5,730	5,730
その他	14,808	13,662
固定負債合計	3,635,821	3,336,416
負債合計	13,030,693	10,552,894
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,933,221	5,933,221
資本剰余金	6,803,362	6,810,837
利益剰余金	32,724,002	34,294,554
自己株式	△3,530,604	△3,517,001
株主資本合計	41,929,982	43,521,611
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	8,143,433	7,264,797
為替換算調整勘定	1,207,059	1,240,791
退職給付に係る調整累計額	101,314	92,474
その他の包括利益累計額合計	9,451,807	8,598,064
非支配株主持分	1,008,666	1,026,883
純資産合計	52,390,456	53,146,559
負債純資産合計	65,421,149	63,699,453

(2) 中間連結損益及び包括利益計算書

(単位: 千円)

	前中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年9月30日)
売上高	17,495,822	17,719,771
売上原価	11,617,339	12,146,378
売上総利益	5,878,482	5,573,393
販売費及び一般管理費	2,897,669	2,924,632
営業利益	2,980,812	2,648,760
営業外収益		
受取利息	9,014	11,901
有価証券利息	6,167	11,030
受取配当金	182,866	201,525
雑収入	22,419	16,985
営業外収益合計	220,467	241,442
営業外費用		
支払利息	579	489
自己株式取得費用	60,971	—
為替差損	11,912	15,933
減価償却費	16,236	2,982
雑損失	10,411	17,968
営業外費用合計	100,111	37,374
経常利益	3,101,169	2,852,828
特別利益		
固定資産売却益	547	400
投資有価証券売却益	299,759	1,165,283
特別利益合計	300,306	1,165,683
特別損失		
固定資産除却損	48,894	51,775
減損損失	—	7,913
環境対策引当金繰入額	—	50,309
特別損失合計	48,894	109,999
税金等調整前中間純利益	3,352,581	3,908,512
法人税、住民税及び事業税	749,371	1,160,283
法人税等調整額	50,994	42,949
法人税等合計	800,366	1,203,233
中間純利益	2,552,214	2,705,279
(内訳)		
親会社株主に帰属する中間純利益	2,507,813	2,676,486
非支配株主に帰属する中間純利益	44,401	28,792
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,076,548	△878,635
繰延ヘッジ損益	3,032	—
為替換算調整勘定	78,938	44,123
退職給付に係る調整額	△3,930	△8,839
その他の包括利益合計	1,154,588	△843,352
中間包括利益	3,706,803	1,861,927
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	3,642,834	1,822,743
非支配株主に係る中間包括利益	63,969	39,183

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位: 千円)

	前中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	3,352,581	3,908,512
減価償却費	743,658	708,594
減損損失	—	7,913
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△9	△406
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△13,777	2,753
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	△2,650	△1,707
環境対策引当金の増減額(△は減少)	△43,000	50,309
受取利息及び受取配当金	△198,048	△224,456
支払利息	579	489
自己株式取得費用	60,971	—
為替差損益(△は益)	△3,658	2,574
投資有価証券売却損益(△は益)	△299,759	△1,165,283
固定資産除売却損益(△は益)	48,347	51,375
売上債権の増減額(△は増加)	△1,040,962	△37,084
棚卸資産の増減額(△は増加)	280,019	△1,318,271
預り保証金の増減額(△は減少)	591	56,384
仕入債務の増減額(△は減少)	164,662	165,895
未収消費税等の増減額(△は増加)	—	△76,651
未払消費税等の増減額(△は減少)	203,595	△302,229
その他	111,925	114,163
小計	3,365,065	1,942,876
利息及び配当金の受取額	198,048	224,456
利息の支払額	△579	△489
法人税等の支払額	△226,076	△1,235,061
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,336,458	931,781
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△209,000	△117,000
有形固定資産の取得による支出	△1,485,746	△5,988,942
有形固定資産の売却による収入	547	400
有形固定資産の除却による支出	△110,154	△19,846
資産除去債務の履行による支出	△63,249	△29,105
無形固定資産の取得による支出	△4,547	△36,948
投資有価証券の取得による支出	△849	△863
投資有価証券の売却による収入	338,818	1,726,082
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による支出	△313,468	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,847,649	△4,466,223
財務活動によるキャッシュ・フロー		
リース債務の返済による支出	△3,672	△4,002
配当金の支払額	△832,454	△1,105,935
非支配株主への配当金の支払額	△33,075	△20,966
自己株式の取得による支出	△2,061,164	△437
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,930,366	△1,131,340
現金及び現金同等物に係る換算差額	29,163	7,030
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△1,412,393	△4,658,752
現金及び現金同等物の期首残高	12,638,852	13,341,279
現金及び現金同等物の中間期末残高	11,226,458	8,682,527

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

Ⅰ 前中間連結会計期間(自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額	中間連結 損益及び包括 利益計算書 計上額 (注) 2
	機能性製品	環境衛生 製品	計				
売上高							
顧客との契約から生 じる収益	13,855,723	3,523,173	17,378,896	—	17,378,896	—	17,378,896
その他の収益	—	—	—	116,925	116,925	—	116,925
外部顧客への売上高	13,855,723	3,523,173	17,378,896	116,925	17,495,822	—	17,495,822
セグメント間の内部 売上高又は振替高	83,668	6,649	90,318	11,640	101,958	△101,958	—
計	13,939,392	3,529,822	17,469,215	128,565	17,597,780	△101,958	17,495,822
セグメント利益	2,689,176	261,100	2,950,276	30,535	2,980,812	—	2,980,812

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産の賃貸を含んでおります。

2. セグメント利益は、中間連結損益及び包括利益計算書の営業利益と一致しております。

Ⅱ 当中間連結会計期間(自 2026年4月1日 至 2026年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額	中間連結 損益及び包括 利益計算書 計上額 (注) 2
	機能性製品	環境衛生 製品	計				
売上高							
顧客との契約から生 じる収益	13,875,855	3,719,415	17,595,270	—	17,595,270	—	17,595,270
その他の収益	—	—	—	124,501	124,501	—	124,501
外部顧客への売上高	13,875,855	3,719,415	17,595,270	124,501	17,719,771	—	17,719,771
セグメント間の内部 売上高又は振替高	90,273	5,809	96,082	11,595	107,678	△107,678	—
計	13,966,128	3,725,224	17,691,353	136,096	17,827,449	△107,678	17,719,771
セグメント利益	2,302,246	310,892	2,613,138	35,621	2,648,760	—	2,648,760

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産の賃貸を含んでおります。

2. セグメント利益は、中間連結損益及び包括利益計算書の営業利益と一致しております。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

I 前中間連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)

該当事項はありません。

II 当中間連結累計期間(自 2026年4月1日 至 2026年9月30日)

(単位:千円)

	機能性製品	環境衛生製品	その他	全社・消去	合計
減損損失	7,913	—	—	—	7,913

(重要な後発事象の注記)

該当事項はありません。